

2025年1月29日

柴本 和夫

① 冬至（12月21日）にジャンボ宝くじ購入秘話

- ・年が明けて宝くじ購入して歌うのは～「年」の始めの試しとて
- ・年末冬至に宝くじ購入して歌うのは～「とおじ」の始めの試しとて
- ・購入代金の2万円を払おうとして「3万円」を渡してしまった。
⇒注意力が「散漫」と謝罪したら、窓口嬢が座布団1枚と返した

② 年末年始を佐渡で過ごす

- ・俵万智～この味がいいねと君が言ったから、サラダ記念日
⇒しばっち～正月に「朱鷺」に会えたから、朱鷺の記念日
- ・沢田研二が、TOKIOが、空を飛ぶと歌った
⇒しばっち～佐渡で、朱鷺が、空を飛ぶと歌った
- ・佐渡の人気は、大河ドラマの「べらぼう」より、金の「のべぼう」
- ・双子の姉妹は、きんさん・ぎんさん～佐渡の鉱山は、金山・銀山（山は濁音）

③ 韓国で連休を過ごす

- ・極寒の韓国～日本の暦「大寒」あり。寒い韓国は「大寒（韓）民国」という
- ・極寒の対策で、カイロを持参するも、たまたま温かい日々で使用せず。
格言～待てばカイロの日和あり（いつかカイロを使う日が来る）

④ 世相の話題

- ・雑誌「みんなのうんち」が好きな孫が、三菱銀行の貸金庫犯罪を聞いて
三菱銀行というのは、ビチビチうんこ～だよ
UFJ銀行というのは、うんこ踏んじった銀行～だよ
- ・東北地方の大雪で木が倒れた～以後、東北地方は倒木地方と呼ばれる
- ・犬は喜び庭駆け回り、猫はコタツで丸くなる⇒東北では、クマがコタツで丸くなる
- ・日産と本田の統合～しかしその実態は、本田さんのお買い上げ

⑤ 不適切は出来事

- ・「背に腹」は、変えられない～言い間違いは、「セクハラ」はやめられない
- ・なんでも鑑定団での、「ふてほど」のパクリコメント～「にせもの」にも程がある
- ・日本に届くのは、「カナダからの手紙」～トランプに届くのは、「カナダからの苦情」
- ・ビールのCM俳優が酔って隣の部屋に侵入～マンションには「向こう三軒両隣」はない

⑥ ダジャレ系

- ・同年配の高齢者には骨折者の仲間が多い～骨折同盟と名付けた
- ・夫婦別姓支持者の不適切な願望～別姓の美女となること
- ・高齢者がボキャブラリー不足になるとは、ボケブラリーが豊富になったということ
- ・高齢者がヒーローになる時とは～疲れていて「疲労」になる時
- ・寒い季節に注意したい詐欺～靈感商法でなく、寒冷地の「冷感商法」
- ・ゆっくりと、私服で過ごす時間～これこそが至福の時間

蛇年の今年は、ジョークの脱皮とヘビー・ローテーションをめざす
大いに笑おう ジョークサロンで

